

昭和二十八年十二月四日提出  
質問 第七号

国道工事に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十八年十二月四日

提出者 並木芳雄

衆議院議長 堤 康次郎殿

## 国道工事に関する質問主意書

東京都八王子市から、南多摩郡由井村を経て堺村を通ずる国道(二級)百二十九号は、行政道路として工事中のことであるが、このため堺村を通っている都道八十三号は、交通量がものすごく増加し、危険はなはだしく、道路の損傷は目に余るものがある。

右道路を拡張することは、急務中の急務と思われる。国道工事のために影響を受けているのであるから、国としてなんらかの面倒を見るべきものと考えるが、政府の見解、対策、計画をおききたい。右質問する。